

## 忘れないことで救える命が必ずある

NPO法人すえひろ 野中 常雄

「忘れないことで救える命が必ずある」

これは、津波で我が子をなくされた親さんの言葉です。

東日本大震災から10年が過ぎる中、いま一度この言葉に込められた思いを共有しようと、私たちNPO法人すえひろでは様々な防災活動に取り組んでおります。

宮城県南三陸町の戸倉小学校では学校管理下91名の児童が無事に避難し、全員の命が助かりました。震災当時の校長先生は的確な判断ができた要因として、「対話」と「つながり」の大切さを挙げてみえます。お互いに日ごろから対話を重ねること、そして地域のつながりをつくるのが大事であり、防災は特別なものではなく、普段の地域づくりと一体であると気づかされます。

石巻市の保育所へ岐阜の高校生と交流活動に訪ねた際には「家族や友達にやさしくすることが大切です」と主任の先生が語りかけてくださいました。周りの人達や身近な出来事がいかにかけがえなく尊いものかを教えてくださったのだと思います。

私たちの団体では、小さな子ども、障がいのある方、介護の必要な高齢者、日本に不慣れた外国人など、とりわけ要配慮者と言われる方々の視点から防災を考えてきました。自分の命も、

自分の大切な人の命も必ず助からなければなりません。そのために、防災の知識、準備、訓練等が重要であることは言うまでもありません。そして何よりも、人と人の温かなつながりや信頼関係を地域の中に築いていくことこそ最も大切であると信じます。

〔「なるほど・ザ・防災（12月5日）」にご講演いただいた「NPO法人すえひろ 野中常雄」さんから、講演の要旨を寄稿していただきました。〕



### 令和4年度 総会開催のご案内

**期日** 4月23日(土) **時間** 午後5時30分 開会

**場所** 江名子小学校体育館

本年度の事業報告と会計決算報告、また、令和4年度の役員承認・事業計画・予算案等についてご審議いただきます。地域の皆さんに広く理解していただきたいと思っておりますので、傍聴を希望されます方は、事前にまち協事務局までお申し出ください。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面表決に代えさせていただきます場合もありますので予めご了解ください。(規約第14条の5)

### 願いやアイデアを お寄せください

次年度のまちづくり協議会の事業に対して、「こんな行事があったらいいな」「こんな講座があったらいいな」「こんな事業をやってもらえるといいな」…、そんな皆さんの願いやアイデアをお聞かせください。お近くのまち協役員・社教委員・女性委員、町内役員の皆さんに、または直接まち協事務局へお伝えください。

～「いつまでも住み続けたいまち江名子校区」  
にしていけるために～

## 1年間(2年間)を振り返り ～退任委員長の言葉～

本年度末でご退任されます各委員長の皆さんに、これまでの活動を振り返っていただきました。本年度も、新型コロナウイルス感染防止のためいくつかの事業が中止や変更を余儀なくされましたが、そんな中でも様々な工夫を凝らしできる限りの対策を講じながら、予定していた多くの事業を実施できましたのは、皆様のおかげと感謝しております。本当にありがとうございました。ご苦労様でした。

### 地域の絆

社教委員長 **木元 伸浩**

まち協の活動に携わらせていただいたこの2年間は、近年の新型コロナウイルス感染症拡大により、なかなか事業をスムーズに行うことができませんでした。当初は、自分に何ができるか不安な気持ちだけで、大変な役を受けてしまったと思っていましたが、県外出身の私にとっては、江名子校区のことを知るよい機会となりました。親子、友人、近隣、地域が関わるといこと、住みよい地域は、地域によって守られ維持されていることを知り、次の世代に続けてほしいと思います。このような活動は、地域を盛り上げていく活動として、みんなが力を合わせることの必要性を感じました。

これからもいろいろな行事を通して江名子校区の皆様との絆がより一層深まり、住み続けたい町になるように願っています。



マスクチャーム

### 2年間を振り返って

厚生委員長 **間 俊和**

この2年間、社教委員を務めさせていただきました。何も分からず至らぬところもありましたが、みなさまのおかげで何とかやってこられました。この2年間は、新型コロナウイルスの影響により、行事の中止が相次ぎ今までのようにはいきませんでした。運動会に代わりウォークラリーを開催することができました。初めての試みで不安もあったのですが、終わってみれば、参加者のみなさまに、楽しかったよ、ありがとうと言っていた、やって良かったと思っています。

この2年間、たくさんのお会い、いい経験をさせていただきました。ありがとうございました。



なるほど・ザ・防災

**りんご・桃・和洋梨・ぶどう**

100%りんごジュース年中あります!

**樋口果樹園**

高山市江名子町2242

TEL.0577-32-3386 FAX.0577-32-8520

**川原農園**

高山市江名子町み807番地

## 江名子の魅力を再発見

厚生副委員長 中田 義博

令和2～3年度の2年間、社教委員を務めさせていただきましました。計画されていた事業も、新型コロナの影響により中止・延期・見直しを余儀なくされる状況の中で、委員の皆さんとともに新たな事業を実施したり、既存事業を見直して実施させていただくなどさまざまな事業に関わらせていただきました。

これらの事業を通じて、当地域には誰もが知る貴重な資源をはじめ他地域の方から見れば「宝」と思われる知る人ぞ知る資源も多数存在していることを再発見することができ、大変貴重な経験をさせていただきました。

今後も行事に参加させていただき江名子校区の魅力を探していきたいと思ひます。2年間ありがとうございました。



なるほど・ザ・防災

## コミュニティーの醸成

広報委員長 山腰 恵一

コロナの影響で、各行事が中止や延期される中で、印象に残るのが、川上岳のトレッキングやドラム缶ピザ作り、ほっこりウォーキングなど、子どもから大人まで多くの人が楽しめたイベントでした。こうした行事には多くの役員さんの協力や苦勞があったものと感謝しています。私は、広報担当として、広報「え～まち」に掲載する各行事の写真を撮らせて頂き、皆さんの笑顔溢れる姿を載せることが出来とても嬉しく思っています。今回、社教委員として携われたことは、とても良い経験となりました。これからも、地域のコミュニティーが一層深まるまちづくりとなるよう願っています。2年間ありがとうございました。



ドラム缶ピザ作り

## 任期を終えて

教養委員長 井端 達大

たくさんの方にご指導、お力添えを頂きながら何とか社教委員の任期を終えることが出来ました。誠にありがとうございました。2年間はコロナ禍でどう活動していくかに悩まれた2年でした。それでも花壇づくりやウォークラリー、ドラム缶ピザづくりなどの大きなイベントに携わることが出来ました。新型コロナの感染拡大を防ぐため例年通りにいかない事も多く、準備など大変でしたが、たくさんの方に喜んでいただけるものとなり、お手伝いできたことを嬉しく思ひます。ウォークラリーは開催されるようになって2回目で、反省点や問題点があると思ひますが、次の2年目を迎える社教委員の方々には、この経験のもと、更に安心・安全に参加できるより良いイベントにして頂けたら幸いです。少ないながらもイベント開催に協力出来、とても良い経験をさせていただきました。ありがとうございました。



ほっこりウォーキング

## 笑顔をお忘れません

体育委員長 川原 将

体育委員長を務めさせていただいたこの1年間は、自分に務まるかどうか不安でしたが、同じ体育委員の皆様や役員の方々に手助けいただき、何とか無事務めあげることが出来ました。

この1年間を振り返ってみると、コロナ禍ということもあり中止となった行事も多く残念でもありましたが、軽スポーツ教室、ほっこりウォーキングなどを通して、



ほっこりウォーキング

参加者の皆様、特に子どもたちの楽しそうな笑顔をおたくさん見させていただいたことがとてもうれしく、良い思い出になりました。1年間本当にありがとうございました。



創業昭和8年、地元飛驒のお客様に支えられて88周年目！

# 駿河屋魚一

高山市赤保木町 1172 営業本部 ☎0577-34-5111 FAX.0577-35-0831

## 子どもたちとの触れ合いを通して

子ども会育成委員長 柳 秀太郎

今年度はラジオ体操や夏休みの「カレーの日」、ドローン体験、ドラム缶ピザ作り、ほっこりウォーキングなど、コロナ禍の中でも安心してイベントに参加していただくにはどのようにしたら良いかを考えさせられる1年間でした。これまでとは違った難しさや大変さなど、コロナ禍だからこそ考えたこともたくさんありました。

そんな中でイベントに参加されるお子さんの笑顔を見ると、中止にしなくて良かったなと思いましたが、今後より安心してイベントを開催していけるよう考えていければと切に感じました。

また今年度は江名子地区が「高山市子ども会大会」の発表担当ということで、たくさんの活動を発表することが出来ましたのも、まち協含めた皆さんの方々のご協力で成り立っていることを再認識する機会でもありました。本当にありがとうございました。



ドラム缶ピザ作り

## 退任にあたってのお礼

女性委員長 反中 直美

1年間にわたりまして、女性委員長として微力ながら活動させていただきましたことは、私にとって大変に貴重な経験となりました。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、予定していた行事を変更したり、中止になったりすることもあり、お手伝いさせていただくことは少なかったのですが、そのような中で、いかにして地域が役員の皆様によって支えられていたのかを知り、役員ひとりひとりの協力と互いに助け合う精神が地域づくりに役立っていることを実感することができました。

女性委員長としての役は退任しますが、これからも地域のひとりとして皆様と連携して相互に協力し合っていましたらと願っております。1年間ありがとうございました。



茶会

## 地域別市民意見交換会

1月13日(木)19:00~20:30、江名子小第2体育館において、「地域別市民意見交換会」が開催されました。校区からはまち協役員や各町内役員はじめ、28名の方が参加されました。



はじめに市議側から、議員定数について、高山市議会の実情と定数変更についてのいきさつ等の説明があり、その後、参加者ひとりひとりに市議会議員の定数について意見を求められました。

- ・定数は減らしてもいいのではないか
- ・議員は、定数の削減に対してどう思っているのか
- ・昔の議員は私財を投げうってでも地域に貢献してきた
- ・分からない

と、ようなご意見を一時間ほどかけて聴取されました。地域・地元の要望等についてはあまり時間が取れずに終了しました。

## 市へ情報提供書(要望書)を提出

各町内から提案(要望)された新規・継続合わせて76件を、江名子校区まちづくり協議会が取りまとめ、3月8日、令和4年度事業分の市への「情報提供書」として個別の情報提供書と共に提出しました。今後、市の担当部課毎に回答され、【実施・一部実施】事項については、令和4年度事業として順次実施されていきます。

新鮮さと美味しさがめいっぱい!

地元のスーパーマーケット

**さとら**

<http://www.tokutokusatou.com>



食彩館

三福寺店

桐生店



国府店

石浦店

国分寺店



# 喜寿をお祝いします ～おめでとうございます～



本年、数え年で77歳を迎えられる29名の皆様に、これまで地域づくりを支えてこられたことに感謝し、今後も「末広がりに」「し(四)あわせに」お暮らしいただけるようにとの願いを込めて、ささやかではありますが、商品券8枚(4,000円分)を、各町内会を通してお届けいたしました。

昨年の秋(10月)には、江名子小4年生が、校区の80才以上の皆さんに、健康や長寿を願う絵手紙を届けました。遅くなりましたが、心温まる作品の一部を紹介します



## 子育て支援事業

### ①「今日は何の日?カレーの日」

コロナ禍の中で行ってきた子育て支援事業「夏休みのカレーの日」、お子さんにもお母さん方にも大好評だった「カレーの日」を春休みにも行います。

期日：3月31日(木)・4月6日(水)11時～

場所：上江ふれあいセンター



### (2)「えなっこ弁当」

「えなっこ弁当」も人気！春休みにも行います。

期間は下記の通りです。

期日：3月24日(木)～4月8日(金)※日曜日は除く

場所：「太助」錦町 TEL.33-2147

※前日のお昼までに注文が必要です

※個人負担金250円 ※一回に5食までとします

## お弁当をどうぞ え～まちサロンに代えて

まん延防止等重点措置の発令に伴い休止となった時は「え～まちサロン」の代わりに、お弁当の配達という形で実施してきました。

これまでにサロンに参加して下さった方を中心に、事前に安否確認と弁当の予約を取り、2日間で70名の方に、「元気でお過ごしください」などと書かれた手紙と共にお弁当をお届けしました。3月は22・23日にも同様の形で実施しました。

*nicel*  
**Dairoku**

地元江名子の相談相手

印刷のこと

ホームページのこと

広告宣伝のことなど

お気軽にご相談ください



有限会社 大六印刷

〒506-0818 岐阜県高山市江名子町1868-2  
Tel.0577-32-0212 Fax.0577-32-3197

LINE



ホームページ



お友だち  
募集しています



なつこのつばき

作/垣内奈津子

おひさま



早く終わるといいな



早く終わるといいな



早く終わるといいな



sonaeru ⑤

エレベーターで地震に遭ったら



1 すべての階のボタンを押す

地震の揺れを感じたら、すぐに全階のボタンを押そう。比較的新しいエレベーターでは、揺れを感知すると自動的に最寄りの階に停止して扉を開くものもある。だが、そういった安全装置が付いていない場合もあるので、すべての階のボタンを押し、最初に停止した階で降りよう。

2 インターホンで通報する

エレベーター内には非常用としてインターホンが設置されている。もし閉じ込められてしまったら、無理やり扉を開けようとせず、インターホンで救助を要請しよう。インターホンがつかない場合は、携帯を利用して管理会社もしくは消防署に連絡を取ってほしい。

3 停電しても慌てず待つ

地震発生時に停電して、エレベーター内が真っ暗になることがある。一瞬暗くなってもすぐに非常用の電気がつくので、パニックを起こさず落ち着いて救助を待とう。

<お詫び> 前号の防災クイズ「4 エレベーターに乗っていて大きな地震が起きた時の正しい行動は？」の答えは、【3 すべてのボタンを押す】でした。お詫びして訂正します。詳しくは上記のとおりです。

まち協クイズ26

～頭隠して尻隠さず～



おなじみ まち協クイズ 26 をお届けします。  
今回ももう一つのことわざ隠します。下記の5つの諺に隠れている5つの漢字と、その字から成るもう一つの諺を教えてください。

- ア 百聞は ( ) 見に如かず
- イ 医者之不養 ( )
- ウ 人の心は ( ) 分十分
- エ ( ) んで花実が 咲くものか
- オ 損して ( ) 取れ

\*回答は次回この欄で紹介いたします。

前回の解答 ア 他 イ 合 ウ 生 エ 袖 オ 縁【袖すり合うも他生の縁】

前回 2 番目の諺。「獅子身中の虫」は、内部の者でありながら、内部に害をもたらす者のこと。内部からわざわざいが生じることもある。と言うこと。

解答用紙

答えを記入して4月15日までにまち協事務所へお届けください。抽選で正解者10名にプレゼントを差し上げます。FAXによる応募もOKです。

解答

ア	イ	ウ	エ	オ
(もう一つの諺)				

お名前

ご住所

連絡先☎

■ご応募先 FAX 77-9984